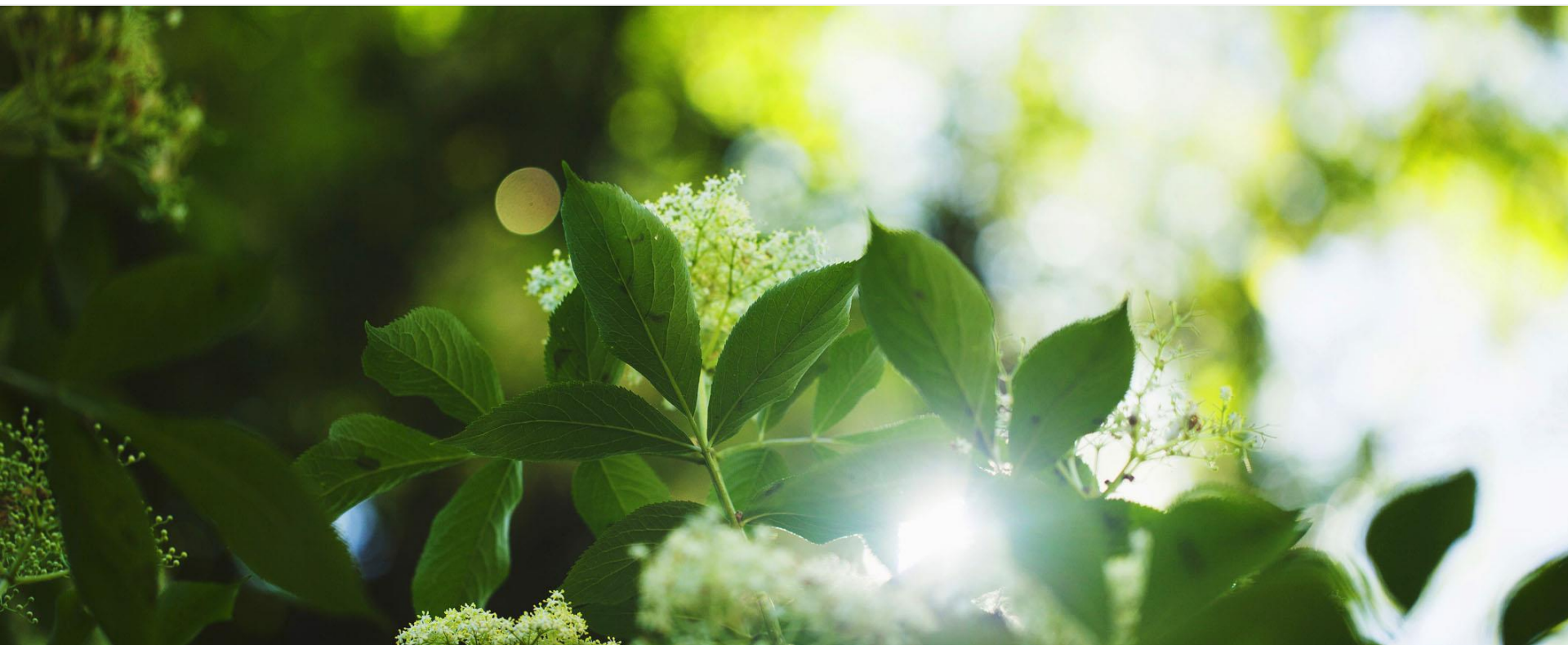


決算補足資料（2023年3月期第3四半期）

2023年2月6日 / 株式会社 シグマクシス・ホールディングス（証券コード: 6088）



2023年3月期第3四半期 決算概況

サマリー

- 連結売上高は前年同期比で9%増の123.6億円。業績予想の進捗率は連結売上高72%、経常利益71%で、通期見通しに変更なし。
- コンサルティング事業：企業のトランスフォーメーションを支援するプロジェクトが事業を牽引し、売上は前年同期比11%増。MBO実施した(株)SXAは第4四半期以降連結対象外。
- 投資事業：第3四半期に2社に新規投資、累計投資残高は約25億円(評価差額を含む)。

| 単位：百万円 | 2022年3月期 第3四半期 (4月～12月) | 2023年3月期 第3四半期 (4月～12月) | 対前年同期 増減率 | 2023年3月期 連結業績予想 | 業績予想 進捗率 |
|--------------|-------------------------------|-------------------------------|--------------|--------------------|-------------|
| 連結売上高 | 11,303 | 12,364 | +9% | 17,200 | 72% |
| (コンサルティング事業) | 11,170 (※) | 12,410 (※) | +11% | | |
| (投資事業) | 256 (※) | 24 (※) | ▲91% | | |
| 経常利益 | 2,080 | 2,273 | +9% | 3,180 | 71% |
| (経常利益率) | 18% | 18% | | ※ セグメント間の内部売上高等含む。 | |
| 四半期純利益 | 1,269 | 1,342 | +6% | | |
| 自己資本比率 | 74% | 76% | | | |

2023年3月期第3四半期 連結損益計算書

| 単位:百万円 | 2022年3月期 第3四半期 (4~12月) | 2023年3月期 第3四半期 (4~12月) | 前年同期比 | | 主な増減 |
|------------------|------------------------------|------------------------------|--------|------|---|
| | | | 増減額 | 増減率 | |
| 売上高 | 11,303 | 12,364 | +1,060 | +9% | <ul style="list-style-type: none"> ・売上高の増加及び外注費の減少により増加 ・対面活動の正常化に伴う諸経費の増加 ・採用費の増加 |
| 売上原価 | 6,084 | 6,375 | +291 | +5% | |
| 売上総利益 | 5,219 | 5,988 | +769 | +15% | |
| 販管費 | 3,134 | 3,744 | +610 | +19% | |
| 営業利益 | 2,084 | 2,244 | +159 | +8% | |
| 経常利益 | 2,080 | 2,273 | +193 | +9% | |
| 税金等調整前 四半期純利益 | 2,080 | 2,273 | +193 | +9% | |
| 四半期純利益 | 1,269 | 1,342 | +72 | +6% | |

2023年3月期第3四半期 セグメント別業績 概況

| 単位:百万円 | 2022年3月期 第3四半期 (4~12月) | 2023年3月期 第3四半期 (4~12月) | 前年同期比 | |
|----------------------------|------------------------------|------------------------------|--------|------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 連結売上高 | 11,303 | 12,364 | +1,060 | +9% |
| (コンサルティング事業) | 11,170 | 12,410 | +1,239 | +11% |
| (投資事業) | 256 | 24 | ▲232 | ▲91% |
| (内部取引) | ▲123 | ▲69 | +53 | — |
| セグメント利益 | 3,269 | 3,538 | +269 | +8% |
| (コンサルティング事業) | 3,173 | 3,744 | +570 | +18% |
| (投資事業) | 95 | ▲205 | ▲301 | — |
| 売上高セグメント利益率 ^(※) | 29% | 28% | — | — |
| (コンサルティング事業) | 28% | 30% | — | — |
| (投資事業) | 37% | — | — | — |

(※)売上高セグメント利益率は売上高にセグメント間の内部売上高等を含んで算出。

重要業績評価指標 (KPI)

| | 2022年3月期 第3四半期(4~12月) | 2023年3月期 第3四半期(4~12月) | 対前年同期比 |
|----------------|--------------------------|--------------------------|--------|
| 連結売上高 経常利益率 | 18% | 18% | ▲0% |

| コンサルティング事業 | 2022年3月期 第3四半期末 | 2023年3月期 第3四半期末 | 対前年同期比 |
|---------------------|--------------------|--------------------|--------|
| コンサルタント数 | 485 | 520 | +7% |
| プロジェクト 満足度(NSI*) | 93 | 94 | +1pt |

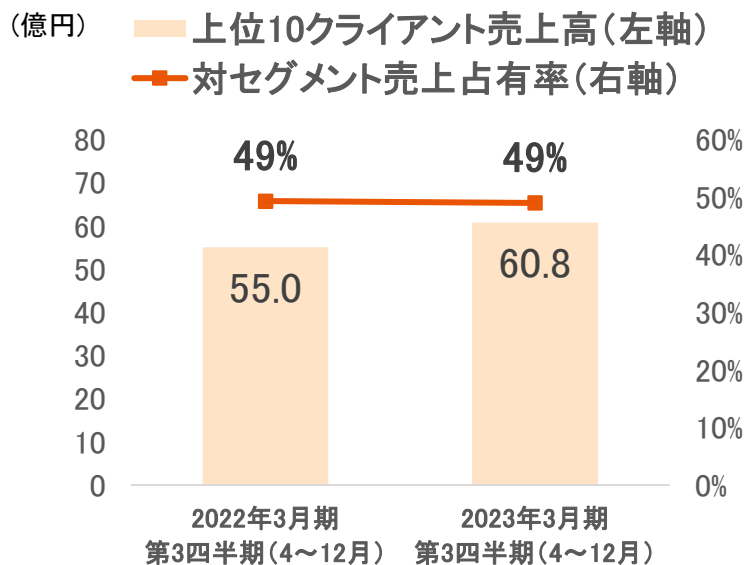
| 投資事業 | 2022年3月期末 | 2023年3月期 第3四半期末 | 増減 |
|------|-----------|--------------------|-------|
| 投資残高 | 約18億円 | 約25億円 | +約7億円 |

* NSI(Net Satisfaction Index):プロジェクト満足度評価の各設問五段階評価結果の平均点。クライアントのプロジェクトオーナーにアンケート形式で実施。五段階評価は、5:大変そう思う 100点、4: そう思う 75点、3:どちらとも言えない 50点、2: そう思わない 25点、1:全くそう思わない 0点で配点。

(参考)セグメント情報

コンサルティング事業は流通業、商社、通信業、金融業、製造業、運輸業のクライアントを中心に売上高が拡大。投資事業は第3四半期に2社に新規投資、評価差額を含む投資残高が約25億円に。

コンサルティング事業

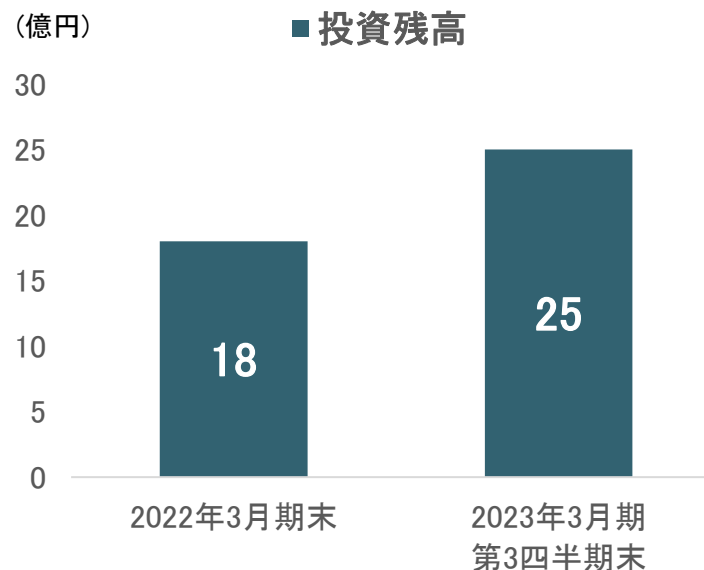


(参考)㈱シグマキスのプロジェクト数、クライアント数、契約あたり売上

| | 2022年3月期 第3四半期(4~12月) | 2023年3月期 第3四半期(4~12月) | 対前年 同期比 |
|------------------|--------------------------|--------------------------|------------|
| プロジェクト数* | 728 | 793 | +9% |
| クライアント数** | 145 | 152 | +5% |
| 契約あたり売上 (百万円) | 14.8 | 15.3 | +3% |

全ての数値はSXA・SXFを除いて集計。*プロジェクト数:連結累計期間を通じて売上が計上されたプロジェクトを契約単位で集計。**クライアント数:連結累計期間を通じて売上が計上されたプロジェクトのクライアントを法人単位で名寄せして集計。

投資事業



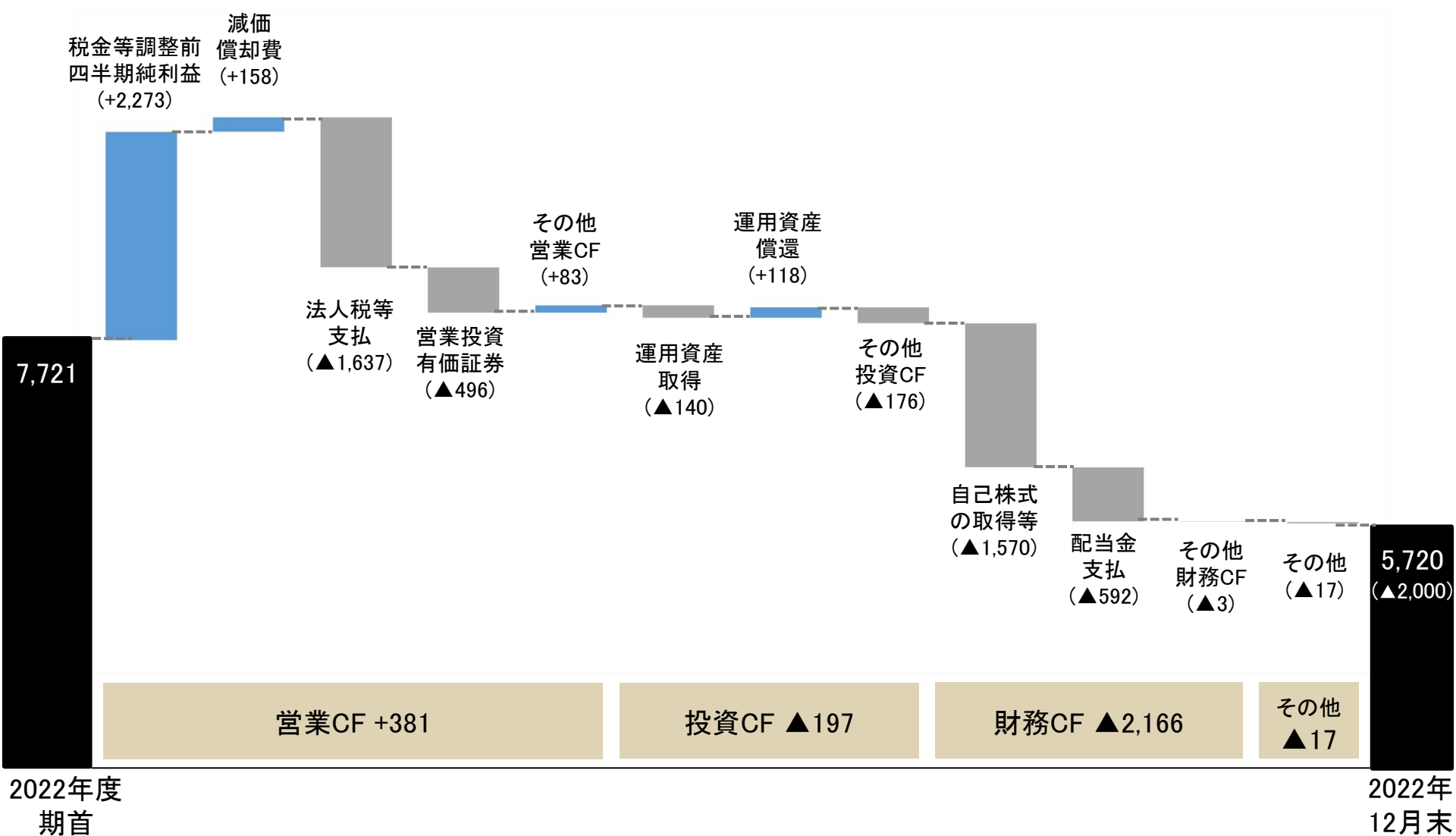
- 投資残高 約25億円
- 新規投資 3件
 - フォレストエナジー
 - メンタルヘルステクノロジーズ
 - ドラEVER
- 投資先新規上場 2件
 - eWeLL、プログリット

2023年3月期第3四半期 連結貸借対照表

| 単位:百万円 | 2022年 3月期末 | 2023年 第3四半期末 | 対前期末 | 主な増減 |
|--------|---------------|-----------------|--------|--|
| 流動資産 | 12,147 | 10,885 | ▲1,261 | ・現金及び預金の減少、営業投資有価証券の増加 ・未払金、未払法人税等の減少 |
| 現金及び預金 | 7,721 | 5,720 | ▲2,000 | |
| 固定資産 | 2,509 | 2,462 | ▲46 | |
| 資産合計 | 14,656 | 13,348 | ▲1,308 | |
| 流動負債 | 2,764 | 1,729 | ▲1,035 | |
| 固定負債 | 1,589 | 1,436 | ▲152 | |
| 負債合計 | 4,354 | 3,166 | ▲1,188 | |
| 純資産 | 10,302 | 10,182 | ▲119 | |
| 自己資本比率 | 70% | 76% | | |

連結キャッシュフローの推移

(単位:百万円)



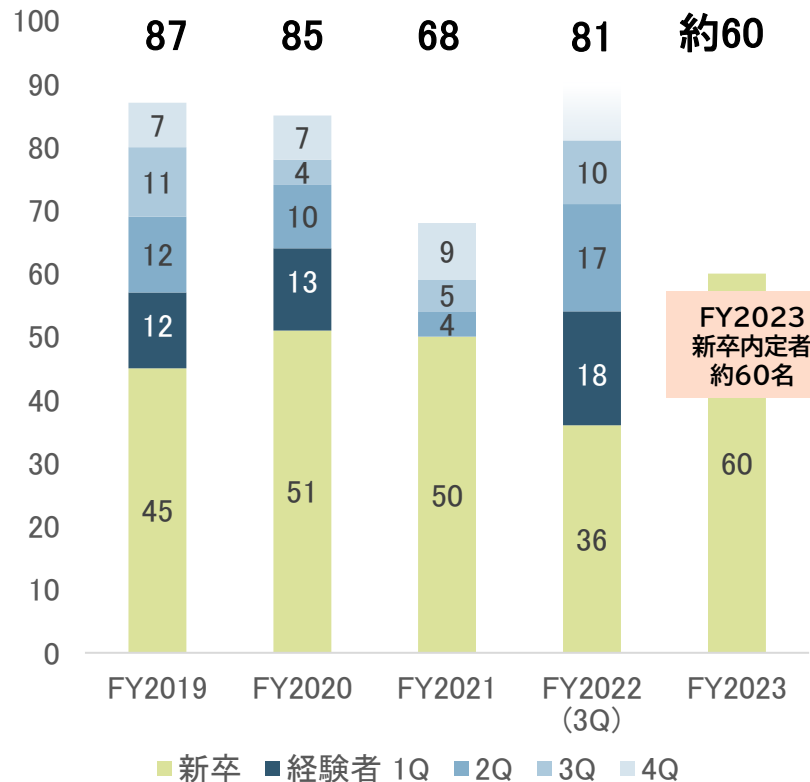
採用活動

新卒は2022年4月1日に36名が入社。経験者はFY2022 1Q～3Qに計45名が入社。2023年3月期の経験者入社50名程度に向けて採用活動は順調に進捗。

2023年4月の新卒入社予定の内定者は約60名。

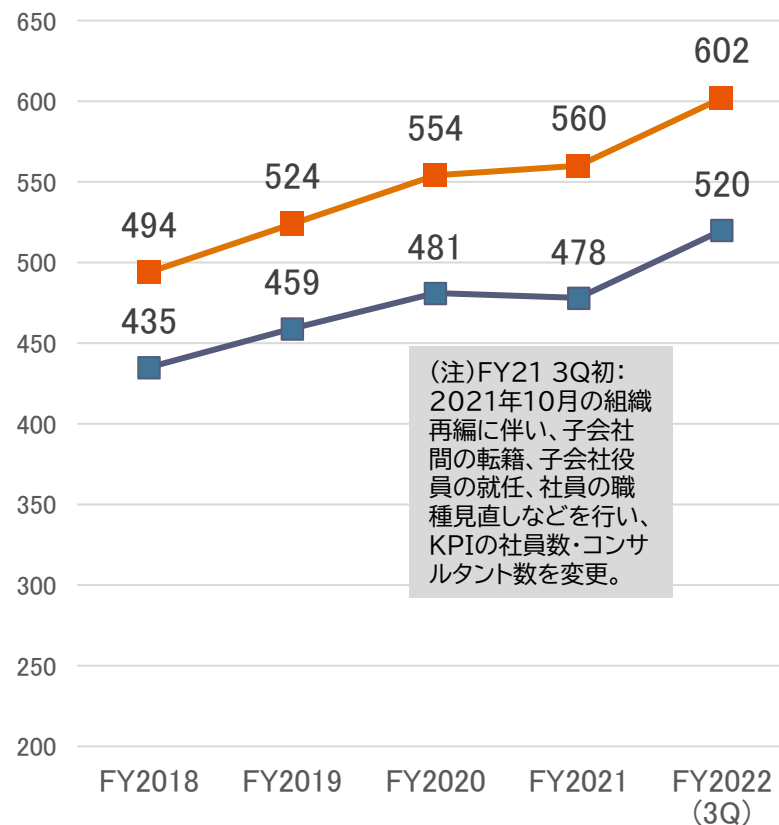
年間採用人数(コンサルタント)

単位:人



グループ社員数(■)・コンサルタント数(■)

単位:人



シグマクシス・グループ各社

| 社名 | 設立・事業開始 | 事業内容 |
|----------------------------|---------------------------------------|--|
| 株式会社シグマクシス | 2021年 (シグマクシス・ホールディングス 100%子会社) | 企業のトランスフォーメーションを支援する コンサルティングサービスの提供 |
| 株式会社シグマクシス・インベストメント | 2021年 (シグマクシス・ホールディングス 100%子会社) | <ul style="list-style-type: none">・株式、債券等への投資・投資事業組合の財産運用及び管理・企業経営及びM&Aに関するコンサルティング・価値創造を支援する投資業務全般 |
| 株式会社SXF | 2019年 (シグマクシス100%子会社) | 金融EDIIに係る各種サービスの提供 電子決済等代行業者：関東財務局長(電代)第40号 |

シグマクシス・ホールディングス連結子会社であった株式会社SXA(M&Aアドバイザー)がMBOを実施し、全株式を同社経営陣に譲渡。第4四半期以降は連結対象外に。

業務・システムの標準化および高度化の取り組みにおける プロジェクト・マネジメント・オフィス

株式会社商船三井様／商船三井ドライバルク株式会社様の、SaaS化による基幹業務・システムの標準化と高度化を図る「SURFプロジェクト」に参画。

海運業務のプラットフォーム「Veson IMOS Platform」と、基幹業務の最新ソリューション「SAP S/4HANA Cloud」を導入し、これらのSaaSを活用した業務の標準化にも取り組む同プロジェクトにおいて、シグマクシスはプロジェクト・マネジメント・オフィスとして支援した。

両社内の多様な組織に加え、海外システムベンダーや導入パートナーが参画する非常に複雑なプロジェクト体制の中、シグマクシスは、スケジュールを遵守しながら高い品質を維持してプロジェクトを推進。計画通りのプロジェクト達成に貢献した。



Stay Updated, React First.
= 常に最新で誰よりも早く

SURF

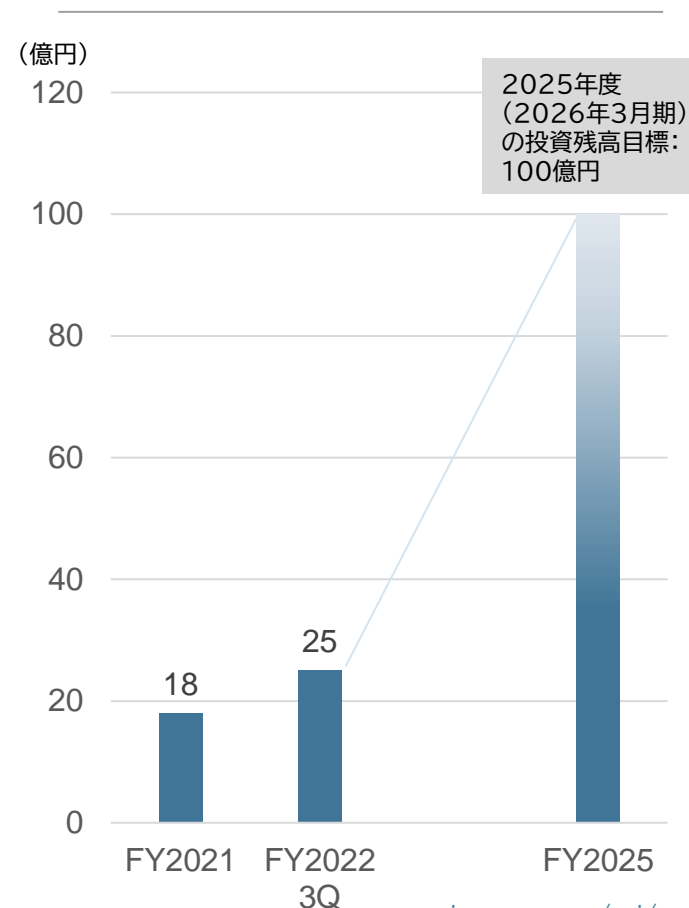


投資先企業一覧

- 投資事業は、複数の産業を横断した「リジェネラティブ&ウェルビーイング」領域を中心に投資。また、投資先に対して、コンサルティングによるバリューアップ支援で企業価値向上をサポート。
- 2022年12月末時点の累計投資残高は約25億円(評価差額を含む)。

| 出資年 | 社名 | 事業内容 |
|------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 2018 | ギリア株式会社 | AIソリューション |
| 2019 | Creww株式会社 | スタートアップコミュニティ運営 |
| | 株式会社モンスターラボホールディングス | デジタルコンサルティング事業 ソフトウェア開発 |
| 2021 | ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社 | 企業・健康保険組合向け健診ソリューション事業、健康管理SaaS事業 |
| | 株式会社プログリット (東証グロース市場 9560) | 英語力向上コーチングサービス / サブスクリプション型英語学習サービス |
| 2022 | 自然電力株式会社 | 国内外での太陽光・風力・小水力等の再生可能エネルギー発電事業等 |
| | 株式会社eWeLL (東証グロース市場 5038) | 訪問看護専用電子カルテの業務支援 SaaSの開発・提供 |
| | フォレストエナジー株式会社 | 地産地消型の木質バイオマス発電事業 |
| | 株式会社メンタルヘルステクノロジーズ (東証グロース市場 9218) | 企業の従業員健康管理に関する各種サービス |
| | 株式会社ドラEVER | インターネットを利用した運送会社サポートサービスの提供 |

投資残高推移



投資先とのコラボレーション(自然電力・フォレストエナジー)

WIRED.jp連載・22世紀の未来図

WIRED BUSINESS CULTURE GEAR MOBILITY SCIENCE WELL-BEING OPINION SZ MEMBERSHIP

SUBSCRIBE LOGIN

HOME > PROMOTION > いまエネルギーの議論に必要な「インターローカル」の視点:連載・22世紀の未来図



いまエネルギーの議論に必要な「インターローカル」の視点:連載・22世紀の未来図(2) 自然電力×シグマクシス・グループ

変革期を迎えている社会において、企業は顧客体験を軸にした横断的な枠組みに基づいてビジネスの再構築を求められている。そんなドメイン志向の社会づくりを22世紀に向けてシグマクシス・グループと共に探る連載「22世紀の未来図」の第2回は、「青い地球を未来にゆだねる」をテーマにした再生可能エネルギーの普及に尽力する自然電力と、エネルギーの脱炭素から見た地域社会の未来を考えた。

PROMOTION 2022.12.02 FRI 09:30

TEXT BY ASUKA KAWANABE
PHOTOGRAPHS BY KADRI NISHIDA



記事リンク <https://wired.jp/branded/2022/12/02/sigmaxyz-future-vision-in-22th-century-2/>

WIRED BUSINESS CULTURE GEAR MOBILITY SCIENCE WELL-BEING OPINION SZ MEMBERSHIP

SUBSCRIBE LOGIN

HOME > PROMOTION > 森林資源の活用が生み出す「コンパクトな循環」:連載・22世紀の未来図(3)



森林資源の活用が生み出す「コンパクトな循環」:連載・22世紀の未来図(3) フォレストエナジー×シグマクシス・グループ

変革期を迎えている社会において、企業は顧客体験を軸にした横断的な枠組みに基づいてビジネスの再構築を求められている。そんなドメイン志向の社会づくりを22世紀に向けて探る連載「22世紀の未来図」の第3回は、森林を中心とする分散・循環型の社会インフラづくりを目指すフォレストエナジーを訪ねた。

PROMOTION 2023.01.12 THU 09:30

TEXT BY ASUKA KAWANABE
PHOTOGRAPHS BY KADRI NISHIDA



記事リンク <https://wired.jp/branded/2023/01/12/sigmaxyz-future-vision-in-22th-century-3/>

2023年3月期 連結業績予想

| 単位:百万円 | 2023年3月期 | 対前期 増減額 | 対前期 増減率 | 2023年3月期 第3四半期実績 | 進捗率 |
|---------------------|----------|------------|------------|---------------------|-----|
| 売上高 | 17,200 | 1,545 | 10% | 12,364 | 72% |
| 営業利益 | 3,180 | 420 | 15% | 2,244 | 71% |
| 経常利益 | 3,180 | 415 | 15% | 2,273 | 71% |
| 親会社株主に帰属 する当期純利益 | 2,000 | 335 | 20% | 1,342 | 67% |

連結業績見通しにおいて、投資事業はその事業特性から国内・海外の株式市場並びに新規上場市場の影響を強く受け、収益水準の振幅が大きくなる可能性があります。現時点で把握可能な情報に基づき業績予想を行っております。

配当方針

- 財務体質の強化及び将来の事業展開に備えるために必要な内部留保とのバランスを重視する。
- 安定かつ継続的な配当を行う。
 - 2023年3月期 年間配当金
1株当たり 15円

(注)上記の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって変動する可能性があります。

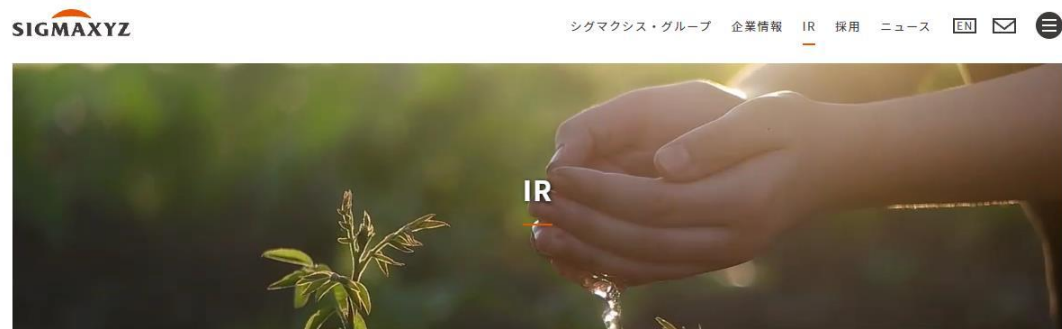
(参考) 2025年度〔2026年3月期〕 ありたい姿

| | <u>2026年3月期 ありたい姿</u> | <u>2023年3月期 連結業績予想</u> | <u>年平均成長率 (CAGR)</u> |
|--------------|---------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 連結売上高 | 250 億円 | 172 億円 | 13% |
| 経常利益 | 70 億円 | 32 億円 | 30% |
| 利益率 | 28% | 19% | — |
| 人員数 | 約800 名 | 約600 名 | 約10% |

- 当社グループは、昨今の変化の激しい環境においては、毎年機動的に戦略を見直し、翌年度事業計画に反映していくことが望ましいと考えているため、中期経営計画を策定しておりません。
- 「ありたい姿」は、当社グループの中長期の成長イメージを株主・投資家の皆さまと共有する目的で、数年ごとに参考情報として公表しています。

(参考)決算補足資料の音声解説

決算発表当日の18時に、本資料の音声解説を弊社ウェブサイトIRページに掲載いたします。



IR情報

www.sigmaxyz.com/ir/



本資料の取り扱いについて

本資料は、シグマクシス・グループの事業および業界動向に加えて、現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性がつきまっています。すでに知られたもしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社シグマクシス・ホールディングスは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、本資料作成時点において利用可能な情報に基づいて、株式会社シグマクシス・ホールディングスによりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

URL: www.sigmaxyz.com

問い合わせ先: sigmaxyz_ir@sigmaxyz.com

